

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2021年10月7日まで（2011年11月1日設定）	
運用方針	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として米国において取引されている新興成長企業株式（預託証券（DR）を含みます。）に投資を行い、信託財産の成長をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。	
主要運用対象	ベビーファンド	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の株式（預託証券（DR）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### アメリカン・ニュー・ステージ・オープン



第26期（決算日：2018年7月9日）

第27期（決算日：2018年10月9日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「アメリカン・ニュー・ステージ・オープン」は、去る10月9日に第27期の決算を行いましたので、法令に基づいて第26期～第27期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス		株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(配当込み、円換算ベース)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期(2016年7月7日)	8,061	0	△ 6.1	485,556.37	△ 5.5	95.9	—	15,795
19期(2016年10月7日)	8,713	0	8.1	542,727.56	11.8	96.1	—	16,796
20期(2017年1月10日)	10,141	100	17.5	637,248.21	17.4	93.2	—	17,665
21期(2017年4月7日)	10,033	0	△ 1.1	624,363.40	△ 2.0	93.3	—	19,179
22期(2017年7月7日)	10,161	400	5.3	670,034.77	7.3	93.6	—	18,542
23期(2017年10月10日)	10,376	200	4.1	724,271.12	8.1	96.5	—	17,408
24期(2018年1月9日)	10,730	450	7.7	766,076.79	5.8	94.6	—	15,351
25期(2018年4月9日)	9,798	0	△ 8.7	715,724.21	△ 6.6	96.0	—	12,809
26期(2018年7月9日)	10,292	800	13.2	833,421.32	16.4	96.5	—	12,367
27期(2018年10月9日)	10,361	400	4.6	818,785.77	△ 1.8	89.1	—	13,171

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR(株価純資産倍率)が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		(参考指数) ラッセル2000グロース インデックス <small>(配当込み、円換算ベース)</small>		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第26期	(期首) 2018年4月9日	円 9,798	% —	715,724.21	% —	% 96.0	% —
	4月末	10,263	4.7	752,048.61	5.1	98.2	—
	5月末	10,657	8.8	792,119.84	10.7	96.0	—
	6月末	10,858	10.8	805,767.95	12.6	95.4	—
	(期末) 2018年7月9日	11,092	13.2	833,421.32	16.4	96.5	—
第27期	(期首) 2018年7月9日	10,292	—	833,421.32	—	96.5	—
	7月末	10,169	△ 1.2	811,817.02	△ 2.6	93.1	—
	8月末	11,045	7.3	868,744.30	4.2	96.3	—
	9月末	11,290	9.7	871,131.19	4.5	92.8	—
	(期末) 2018年10月9日	10,761	4.6	818,785.77	△ 1.8	89.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

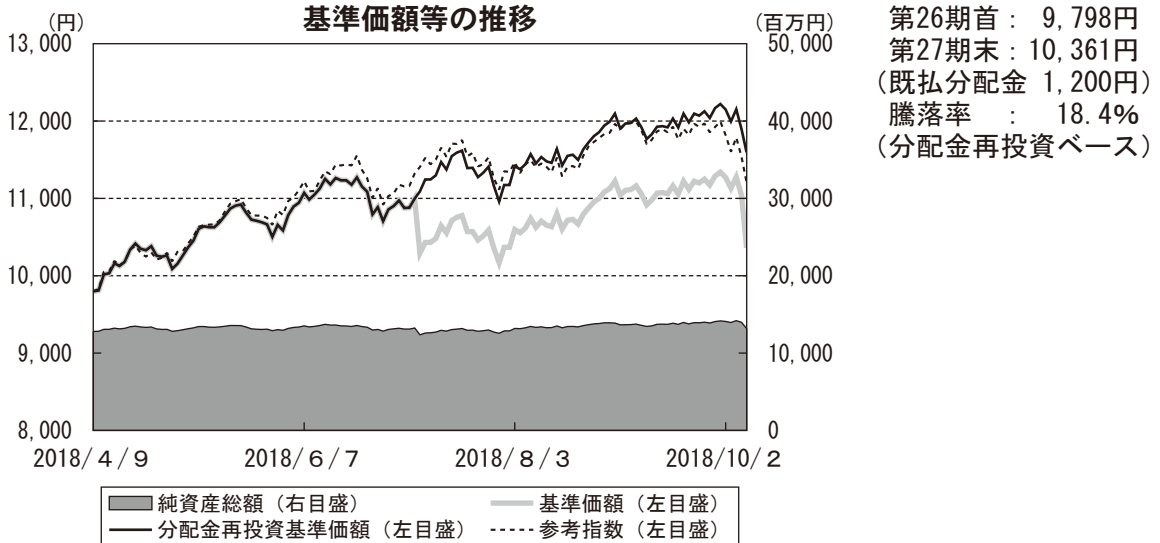
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第26期～第27期：2018/4/10～2018/10/9)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ18.4% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の主な変動要因

上昇要因

保有していた新興成長企業株式が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

## 投資環境について

(第26期～第27期：2018/4/10～2018/10/9)

### ◎米国株式市況

- ・ 当作成期首から、米中の貿易摩擦に対する懸念はあったものの、米国の利上げ加速懸念の後退に加え、米国の堅調な経済指標や企業決算などが好感されて上昇しました。

### ◎為替市況

- ・ 当作成期首に比べ米ドルは対円で5.7%の上昇（円安・米ドル高）となりました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### <アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

- ・ 当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式などを高位に組み入れる運用を行いました。

### <アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ19.6%の上昇となりました。

- ・ 画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については作成期を通じて高位を維持しました。
- ・ 組入銘柄数については、作成期中において銘柄入替を行い、作成期首59銘柄から作成期末56銘柄としました。貿易摩擦による企業業績への影響が懸念される中、米国内での事業比率が高く海外動向の影響を受け難い小型成長株には資金が引き続き流入するとみて投資を行いました。
- ・ その結果、保有していた新興成長企業株式が上昇したことに加え、為替市況で米ドルが対円で上昇したことなどから基準価額は上昇しました。パフォーマンスに寄与した銘柄は以下の通りです。

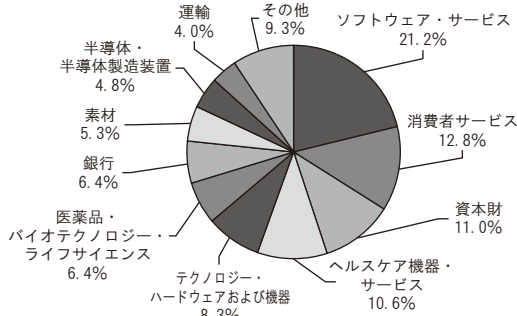
(プラス要因)

### ◎銘柄

- ・ LIGAND PHARMACEUTICALS（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）：良好な四半期決算が続いたことなどが好感され、株価が上昇しました。
- ・ WEST PHARMACEUTICAL SERVICES（ヘルスケア機器・サービス）：4～6月期決算が市場予想を上回ったことなどが好感され、株価が上昇しました。

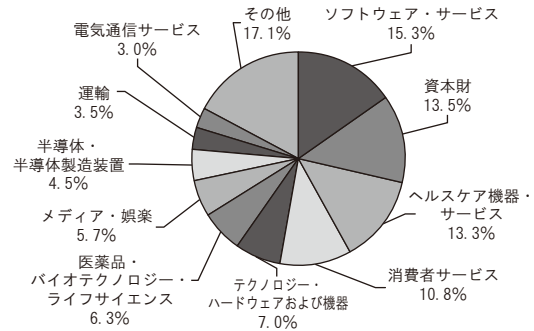
(ご参考)  
組入上位10業種

作成期首 (2018年4月9日)



(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。

作成期末 (2018年10月9日)



当該投資信託のベンチマークとの差異について

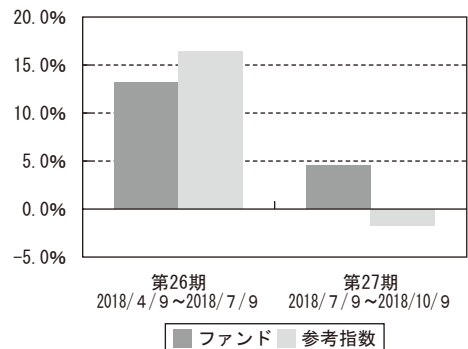
(第26期～第27期：2018/4/10～2018/10/9)



ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はラッセル2000グロスインデックス（配当込み、円換算ベース）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額的水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第26期	第27期
	2018年4月10日～2018年7月9日	2018年7月10日～2018年10月9日
当期分配金	800	400
（対基準価額比率）	7.212%	3.717%
当期の収益	364	388
当期の収益以外	435	11
翌期繰越分配対象額	291	361

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・運用の基本方針に基づき、マザーファンドへの投資を通じて、米国において取引されている新興成長企業株式を高位に組み入れ、値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざす運用を行います。

### <アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・2018年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）では、市場の予想通り追加利上げが決定されましたが、今回の発表で注目すべき点は、「金融政策は緩和的」という前回までの声明に入っていた文言が削除されたことです。金利はインフレーションを抑制しつつ景気拡大を維持できる最適水準に近づいていると米連邦準備制度理事会（FRB）は判断している模様です。
- ・米国経済が着実に成長を続ける中、米国内中心に事業を展開する小型成長企業の業績伸長に関心が集まると考えています。

#### ◎今後の運用方針

- ・当ファンドでは引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。



○ 1万口当たりの費用明細

(2018年4月10日～2018年10月9日)

項 目	第26期～第27期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 121	% 1.127	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	( 76 )	( 0.704 )	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 41 )	( 0.379 )	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 5 )	( 0.043 )	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0.023	(b) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	( 2 )	( 0.023 )	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 0 )	( 0.001 )	
(d) そ の 他 費 用	2	0.018	(d) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	( 0.016 )	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.002 )	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	( 0.000 )	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	125	1.169	
作成期中の平均基準価額は、10,760円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年4月10日～2018年10月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第26期～第27期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	219,759	763,000	1,016,197	3,395,000

○株式売買比率

(2018年4月10日～2018年10月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第26期～第27期	
	アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	12,265,793千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	12,619,681千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.97	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2018年4月10日～2018年10月9日)

利害関係人との取引状況

<アメリカン・ニュー・ステージ・オープン>

該当事項はございません。

<アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド>

区 分	第26期～第27期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 469	百万円 —	% —	百万円 3,149	百万円 157	% 5.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年10月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第25期末	第27期末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	4,373,684	3,577,246	12,472,070

○投資信託財産の構成

(2018年10月9日現在)

項 目	第27期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド	12,472,070	90.4
コール・ローン等、その他	1,329,646	9.6
投資信託財産総額	13,801,716	100.0

(注) アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（13,124,705千円）の投資信託財産総額（13,500,507千円）に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=112.97円		
-----------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第26期末	第27期末
	2018年7月9日現在	2018年10月9日現在
	円	円
(A) 資産	13,463,268,739	13,801,716,976
コール・ローン等	163,273,720	323,646,510
アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド(評価額)	12,303,995,019	12,472,070,466
未収入金	996,000,000	1,006,000,000
(B) 負債	1,095,937,365	630,301,736
未払収益分配金	961,330,727	508,483,840
未払解約金	60,294,124	45,396,266
未払信託報酬	74,194,503	76,300,147
未払利息	331	459
その他未払費用	117,680	121,024
(C) 純資産総額(A-B)	12,367,331,374	13,171,415,240
元本	12,016,634,088	12,712,096,007
次期繰越損益金	350,697,286	459,319,233
(D) 受益権総口数	12,016,634,088口	12,712,096,007口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,292円	10,361円

○損益の状況

項 目	第26期	第27期
	2018年4月10日～ 2018年7月9日	2018年7月10日～ 2018年10月9日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 24,533	△ 27,674
受取利息	8	255
支払利息	△ 24,541	△ 27,929
(B) 有価証券売買損益	1,579,194,746	569,935,535
売買益	1,711,696,705	646,151,832
売買損	△ 132,501,959	△ 76,216,297
(C) 信託報酬等	△ 74,312,183	△ 76,421,171
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,504,858,030	493,486,690
(E) 前期繰越損益金	△ 428,875,053	103,746,848
(F) 追加信託差損益金	236,045,036	370,569,535
(配当等相当額)	( 55,033,054)	( 76,678,167)
(売買損益相当額)	( 181,011,982)	( 293,891,368)
(G) 計(D+E+F)	1,312,028,013	967,803,073
(H) 収益分配金	△ 961,330,727	△508,483,840
次期繰越損益金(G+H)	350,697,286	459,319,233
追加信託差損益金	236,045,036	370,569,535
(配当等相当額)	( 55,281,266)	( 77,475,383)
(売買損益相当額)	( 180,763,770)	( 293,094,152)
分配準備積立金	114,652,250	88,749,698

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首(前作成期末)元本額 13,072,646,630円  
 作成期中追加設定元本額 2,490,561,308円  
 作成期中一部解約元本額 2,851,111,931円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0361円です。

②分配金の計算過程

項 目	2018年4月10日～ 2018年7月9日	2018年7月10日～ 2018年10月9日
費用控除後の配当等収益額	14,755,976円	15,614,908円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	423,632,007円	477,871,782円
収益調整金額	236,045,036円	370,569,535円
分配準備積立金額	637,594,994円	103,746,848円
当ファンドの分配対象収益額	1,312,028,013円	967,803,073円
1万口当たり収益分配対象額	1,091円	761円
1万口当たり分配金額	800円	400円
収益分配金金額	961,330,727円	508,483,840円

③「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の90の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

	第26期	第27期
1 万口当たり分配金 (税込み)	800円	400円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

## アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド

### 《第7期》決算日2018年10月9日

[計算期間：2017年10月11日～2018年10月9日]

「アメリカン・ニュー・ステージ・マザーファンド」は、10月9日に第7期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	主として米国において取引されている新興成長企業株式(預託証券(DR)を含みます。)に投資を行い、信託財産の成長をめざします。投資にあたっては、ボトムアップアプローチにより投資銘柄を厳選します。株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限を、ビクトリー・キャピタル・マネジメント・インクに委託します。株式等の組入比率は原則として高位を保ちます。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	米国の株式(預託証券(DR)を含みます。)を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

### ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) ラッセル2000グロース インデックス		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	(配当込み、円換算ベース)	期 騰 落			
	円	%			%	%	百万円
3期(2014年10月7日)	20,033	1.4	486,071.98	14.3	96.2	—	48,474
4期(2015年10月7日)	25,373	26.7	577,356.86	18.8	98.7	—	24,570
5期(2016年10月7日)	22,455	△11.5	542,727.56	△6.0	96.5	—	16,724
6期(2017年10月10日)	29,277	30.4	724,271.12	33.5	97.0	—	17,319
7期(2018年10月9日)	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—	12,472

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) ラッセル2000グロースインデックス(配当込み、円換算ベース)は、ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。ラッセル2000グロースインデックス(配当込み)は、米国株式市場全体の時価総額上位3,000銘柄で構成されるインデックスシリーズである「ラッセル米国株式インデックス」の一つです。時価総額上位1,000銘柄を除く2,000銘柄のうち、PBR(株価純資産倍率)が高く、成長が相対的に高いと予測される銘柄で構成されています。ラッセル・インデックスに関連するトレードマーク、サービスマークおよび著作権は、ラッセル・インベストメントに帰属します。インデックスは運用管理の対象とはなりません。また、インデックスは直接的に投資の対象となるものではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) ラッセル2000グロース インデックス (配当込み、円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2017年10月10日	円 29,277	% —	724,271.12	% —	% 97.0	% —
10月末	29,719	1.5	722,844.47	△ 0.2	96.6	—
11月末	29,935	2.2	739,828.50	2.1	96.6	—
12月末	30,665	4.7	757,308.37	4.6	98.7	—
2018年1月末	31,215	6.6	755,004.78	4.2	95.0	—
2月末	29,990	2.4	730,358.44	0.8	98.5	—
3月末	29,673	1.4	722,161.41	△ 0.3	95.3	—
4月末	30,558	4.4	752,048.61	3.8	98.6	—
5月末	31,802	8.6	792,119.84	9.4	96.3	—
6月末	32,459	10.9	805,767.95	11.3	95.7	—
7月末	32,852	12.2	811,817.02	12.1	93.6	—
8月末	35,775	22.2	868,744.30	19.9	96.7	—
9月末	36,640	25.1	871,131.19	20.3	93.7	—
(期 末) 2018年10月9日	34,865	19.1	818,785.77	13.0	94.1	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

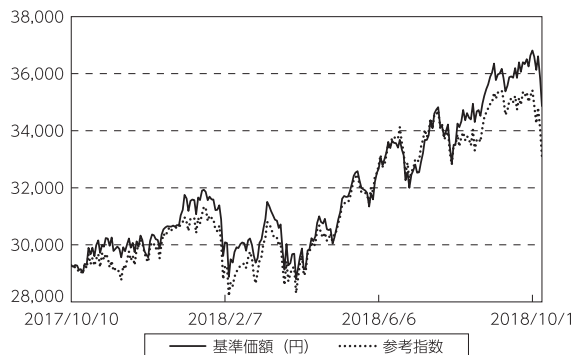
## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ19.1%の上昇となりました。

## 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・期首から2018年1月にかけては、良好な経済指標や減税法案の可決を受けた米国景気への楽観的な見方などがプラス材料となり上昇しました。
- ・その後2月から3月にかけては、米雇用統計における賃金の上昇を受け利上げペースの加速が懸念され、米国債利回りが上昇したことや、トランプ米大統領による保護主義的な通商政策により、米中貿易戦争への警戒感が高まったことなどがマイナス材料となり下落しました。
- ・4月以降は、米中の貿易摩擦に対する懸念があったものの、米国の利上げ加速懸念の後退に加え、米国の堅調な経済指標や企業決算などから上昇しました。

◎為替市況

- ・期首に比べ米ドルは対円で0.2%の上昇（円安・米ドル高）となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・画期的なテクノロジーやサービス等で売上を伸ばすことが期待でき、将来有望と考えられる米国新興成長企業の株式を中心に投資を継続しました。株式の組入比率については期を通じて高位を維持しました。
- ・組入銘柄数については、期中において銘柄入替を行い、期首54銘柄から期末56銘柄としました。期前半は、生活必需品関連銘柄を削減する一方、ファンダメンタルズが強固で継続的な成長が期待できるテクノロジー関連銘柄への投資を拡大しました。期後半は、貿易摩擦による企業業績への影響が懸念される中、米国内での事業比率が高く海外動向の影響を受け難い小型成長株には資金が引き続き流入するとみて投資を行いました。

- ・その結果、主に保有していた新興成長企業株式が上昇したことから基準価額は上昇しました。パフォーマンスに寄与した銘柄は以下の通りです。

（プラス要因）

- ・LIGAND PHARMACEUTICALS（医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス）：良好な四半期決算が続いたことなどが好感され、株価が上昇しました。
- ・LULULEMON ATHLETICA INC（耐久消費財・アパレル）：良好な四半期決算が続き、今後の業績堅調推移が期待されたことなどから、株価が上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・2018年9月の米連邦公開市場委員会（FOMC）では、市場の予想通り追加利上げが決定されましたが、今回の発表で注目すべき点は、「金融政策は緩和的」という前回までの声明に入っていた文言が削除されたことです。金利はインフレーションを抑制しつつ景気拡大を維持できる最適水準に近づいていると米連邦準備制度理事会（FRB）は判断している模様です。
- ・米国経済が着実に成長を続ける中、米国内中心に事業を展開する小型成長企業の業績伸長に関心が集まると考えています。

◎今後の運用方針

- ・当ファンドでは引き続き、セクター毎に専門のアナリストが個別企業の調査を行い、優れた製品やサービスを持ちマクロ動向の影響を受けにくく中長期的に業績を伸ばせる小型企業の発掘に努めています。
- ・引き続き、綿密な企業分析と厳格なリスク管理を行い、独自要因で成長できる企業を厳選して投資を行う方針です。



○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年10月11日～2018年10月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 19 (19)	% 0.059 (0.059)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	1 ( 1 )	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	9 ( 9 ) ( 0 )	0.027 (0.027) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用  信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	29	0.088	
期中の平均基準価額は、31,900円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2017年10月11日～2018年10月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 21,194 ( 285)	千アメリカドル 90,306 ( - )	百株 27,962	千アメリカドル 157,207

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2017年10月11日～2018年10月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	27,328,040千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,471,584千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.02

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2017年10月11日～2018年10月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
為替直物取引	百万円 486	百万円 —	% —	百万円 7,746	百万円 1,258	% 16.2

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2018年10月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ALASKA AIR GROUP INC	198	—	—	—	運輸
HASBRO INC	183	—	—	—	耐久消費財・アパレル
WENDY'S CO/THE	749	1,238	2,141	241,890	消費者サービス
LIGAND PHARMACEUTICALS	410	157	3,902	440,915	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALIGN TECHNOLOGY INC	139	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LITTELFUSE INC	219	80	1,464	165,444	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EAST WEST BANCORP INC	441	—	—	—	銀行
MARKETAXESS HOLDINGS INC	104	—	—	—	各種金融
TRIMBLE INC	558	217	896	101,227	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
EURONET WORLDWIDE INC	565	277	3,162	357,305	ソフトウェア・サービス
ADVANCED ENERGY INDUSTRIES	403	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ALKERMES PLC	649	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IAC/INTERACTIVECORP	—	106	2,173	245,490	メディア・娯楽
BRUNSWICK CORP	490	217	1,367	154,518	耐久消費財・アパレル
VIAVI SOLUTIONS INC	2,117	1,434	1,749	197,693	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FORWARD AIR CORP	—	179	1,210	136,694	運輸
MKS INSTRUMENTS INC	—	146	1,121	126,661	半導体・半導体製造装置
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	111	77	2,248	253,981	ソフトウェア・サービス
INTEGRA LIFESCIENCES HOLDING	307	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
COOPER COS INC/THE	—	49	1,285	145,180	ヘルスケア機器・サービス
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	387	118	1,382	156,212	半導体・半導体製造装置
WEX INC	164	95	1,794	202,705	ソフトウェア・サービス
LULULEMON ATHLETICA INC	318	97	1,467	165,737	耐久消費財・アパレル
CAVIUM INC	349	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MASIMO CORP	—	131	1,566	176,983	ヘルスケア機器・サービス
ATHENAHEALTH INC	—	63	802	90,631	ヘルスケア機器・サービス
LENDINGTREE INC	105	38	845	95,554	銀行
LOGMEIN INC	401	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HEXCEL CORP	460	272	1,837	207,566	資本財
DUNKIN' BRANDS GROUP INC	298	—	—	—	消費者サービス
FORTUNE BRANDS HOME & SECURI	364	—	—	—	資本財
DEXCOM INC	—	138	1,709	193,091	ヘルスケア機器・サービス
MIDDLEBY CORP	73	—	—	—	資本財
HEICO CORP-CLASS A	378	223	1,591	179,833	資本財
TREX COMPANY INC	—	270	1,946	219,877	資本財
INTERXION HOLDING NV	657	413	2,618	295,836	ソフトウェア・サービス
GLOBUS MEDICAL INC - A	—	318	1,596	180,304	ヘルスケア機器・サービス
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	117	75	1,806	204,093	資本財
CYPRESS SEMICONDUCTOR CORP	2,214	828	1,129	127,587	半導体・半導体製造装置
WEST PHARMACEUTICAL SERVICES	402	227	2,725	307,866	ヘルスケア機器・サービス
CLEAN HARBORS INC	—	162	1,143	129,175	商業・専門サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	242	117	1,562	176,534	エネルギー
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	—	154	1,953	220,633	メディア・娯楽
AXALTA COATING SYSTEMS LTD	265	—	—	—	素材
CHEMOURS CO/THE	360	—	—	—	素材
PAYCOM SOFTWARE INC	381	90	1,214	137,222	ソフトウェア・サービス
TRANSUNION	215	178	1,273	143,821	商業・専門サービス

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
GODADDY INC - CLASS A	658	283	2,156	243,626	ソフトウェア・サービス	
SIX FLAGS ENTERTAINMENT CORP	629	255	1,707	192,939	消費者サービス	
PINNACLE FOODS INC	783	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
VISTEON CORP	200	—	—	—	自動車・自動車部品	
VAIL RESORTS INC	165	89	2,196	248,174	消費者サービス	
GCP APPLIED TECHNOLOGIES	729	—	—	—	素材	
HEALTHQUITY INC	473	257	2,267	256,147	ヘルスケア機器・サービス	
WESTERN ALLIANCE BANCORP	504	329	1,905	215,227	銀行	
FIVE BELOW	412	—	—	—	小売	
EAGLE PHARMACEUTICALS INC	719	416	2,644	298,737	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	433	258	2,125	240,141	素材	
VERSUM MATERIALS INC	—	320	1,088	122,911	半導体・半導体製造装置	
YELP INC	—	398	1,805	203,947	メディア・娯楽	
HILTON GRAND VACATIONS INC	636	721	2,209	249,552	消費者サービス	
HERC HOLDINGS INC	492	413	1,947	219,992	資本財	
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	355	193	1,840	207,927	ヘルスケア機器・サービス	
XPO LOGISTICS INC	442	—	—	—	運輸	
COLFAX CORP	558	—	—	—	資本財	
COHERENT INC	56	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BLACK KNIGHT INC	1,315	535	2,676	302,409	ソフトウェア・サービス	
II-VI INC	—	271	1,082	122,333	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KENNAMETAL INC	—	721	3,123	352,863	資本財	
LUMENTUM HOLDINGS INC	—	372	2,084	235,486	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	—	141	1,618	182,862	消費者サービス	
WINGSTOP INC	—	194	1,369	154,704	消費者サービス	
AT HOME GROUP INC	—	658	1,889	213,436	小売	
BOINGO WIRELESS INC	—	920	3,092	349,412	電気通信サービス	
SITEONE LANDSCAPE SUPPLY INC	—	245	1,739	196,455	資本財	
AZUL SA-ADR	—	1,091	2,394	270,534	運輸	
SIMPLY GOOD FOODS CO/THE	—	1,406	2,554	288,625	食品・飲料・タバコ	
GREEN DOT CORP-CLASS A	—	199	1,627	183,856	各種金融	
合 計	株 数 ・ 金 額	25,377	18,894	103,838	11,730,584	
	銘柄 数 < 比 率 >	54	56	—	< 94.1% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2018年10月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	11,730,584	86.9
コール・ローン等、その他	1,769,923	13.1
投資信託財産総額	13,500,507	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (13,124,705千円) の投資信託財産総額 (13,500,507千円) に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.97円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年10月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,281,061,180
コール・ローン等	1,163,693,822
株式(評価額)	11,730,584,131
未収入金	1,384,091,268
未収配当金	2,691,959
(B) 負債	1,808,834,243
未払金	802,833,751
未払解約金	1,006,000,000
未払利息	492
(C) 純資産総額(A-B)	12,472,226,937
元本	3,577,246,656
次期繰越損益金	8,894,980,281
(D) 受益権総口数	3,577,246,656口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,865円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,915,801,240円  
 期中追加設定元本額 219,759,767円  
 期中一部解約元本額 2,558,314,351円  
 また、1口当たり純資産額は、期末34,865円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 アメリカン・ニュー・ステージ・オープン 3,577,246,656円

[お知らせ]

当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)  
 (2018年1月1日)

○損益の状況 (2017年10月11日～2018年10月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	76,428,251
受取配当金	69,932,217
受取利息	3,388,212
その他収益金	3,174,583
支払利息	△ 66,761
(B) 有価証券売買損益	2,384,001,527
売買益	3,614,805,292
売買損	△ 1,230,803,765
(C) 保管費用等	△ 3,807,814
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,456,621,964
(E) 前期繰越損益金	11,403,803,733
(F) 追加信託差損益金	543,240,233
(G) 解約差損益金	△ 5,508,685,649
(H) 計(D+E+F+G)	8,894,980,281
次期繰越損益金(H)	8,894,980,281

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。